

# 新たなまちづくりストーリー

平成29年度垂水市施政方針

施政方針は、その年一年間のまちづくりの方向性や重要施策、予算などの市政運営について、市長が市議会定例会で表明するものです。今月の特集は、平成29年2月17日（金）に行われた平成29年第1回垂水市議会定例会にて、市長が表明した「施政方針」について、その概要をご紹介します。

2月17日  
垂水市議会  
第1回定例会  
の様子



施政方針は議会の壇上で市長が表明します。施政方針の表明は、例年約40分にわたり説明しています。

## はじめに

昨年を振り返りますと、まず思い出されることは台風16号災害でございます。平成28年9月20日未明、市内全域に深い爪跡を残しました。改めて、被災された皆様に対しましてお見舞い申し上げます。今回の台風は、幸いに人的被害が発生しませんでした。このことについては、これまでの防災対策と市民の皆様のご理解が深まり行動されたものと受け止めておりますが、やはり自然災害の脅威を改めて認識したところでございます。

さらに身を引き締め、私の政治理念・政治姿勢でございます「安心安全で住んでよかったまちづくり」と「市民の皆様の幸福」を実現できるよう努めてまいります。

私は市長に就任し、2期目3年目を迎えます。市政運営にあたっては、これまでと同様、第一に多くの市民の皆様との対話を重視し現場を大事にしていく

姿勢、第二に様々な情報の積極的な発信と説明責任を果たしていく姿勢、第三にあらゆる場面で私自身が率先して動き、様々な改革に勇気を持って取り組む姿勢を示しながら、これまで培った国や県とのパイプを生かし、市政運営に努めていきたいと考えております。

## 市長公約 元気な垂水づくり

2期目の公約は、元気な垂水づくり！経済・安心・未来からなる3つの挑戦！でございます。

経済への挑戦については、3つの大きな柱がございます。①水産業、農業の6次産業化を図り、雇用を生み出し、所得向上を図ります。②観光振興に取り組み、交流人口の増加による雇用を生み出し、所得向上を図ります。③地域包括ケアシステムの推進により、医療・介護・福祉の雇用を確保し、所得向上を図ります。

次に安心への挑戦についても3つの大きな柱がございます。①防災対策に取り組み、安心・安全で災害に強いまちを目指します。②地域包括ケアシステムの推進により、いつまでも住み続けられるまちを目指します。③錦江湾横断道路から大隅横断道路ネットワーク構想の推進により基盤の強化を目指します。次に未来への挑戦についても3つの大きな柱がございます。①情報発信に積極的に取り組み、県内外に本市をPRしてまいります。②子どもを育てやすい環境をつくり、子育て世代を応援してまいります。③定住人口対策を進め、にぎわいや元気のあるまちづくりに努力してまいります。

この公約を実現していくために、1期目の取り組みを踏まえ、2期目となるこの4年間で目に見える成果を出せるよう意識して取り組んでまいりたいと考えております。

## 市長公約

公約 元気な垂水づくり！  
経済・安心・未来からなる  
3つの挑戦！

- 経済への挑戦**  
Economy
  - 1 水産業・農業の6次産業化
  - 2 観光振興による、交流人口の増加
  - 3 医療・介護・福祉の雇用推進
- 安心への挑戦**  
Care
  - 1 防災対策による安心・安全の確保
  - 2 地域包括ケアの推進
  - 3 錦江湾横断・大隅横断道路の推進
- 未来への挑戦**  
Future
  - 1 積極的情報発信・シティセールス
  - 2 子育て環境の充実と応援
  - 3 定住人口対策による賑わいの創出

## 政治理念と姿勢

理念1 安心安全で住んでよかったまちづくり

理念2 市民の皆様の幸福

姿勢1 多くの市民の皆様との対話を重視し現場を大事にしていく姿勢

姿勢2 様々な情報の積極的な発信と説明責任を果たしていく姿勢

姿勢3 あらゆる場面で率先して動き、様々な改革に勇気を持って取り組む姿勢

## 1 地方創生

### 継続 地域若者就地拡大プロジェクト事業 [1,000万円]

◎学生と企業のマッチングを図り、市内企業への就業につなげる事業

### 継続 南の拠点整備事業 [2億647万9千円]

◎南の拠点における「観光と産業の振興により垂水市の経済の活性化を図る施設整備」に加え、地域製品の品質向上や販路拡大を図り、市全体の「稼ぐ力」を向上させるためのソフト事業を展開

## 2 ふるさと納税

### 継続 ふるさと納税事業 [7億9,761万4千円]

◎ふるさと納税制度を通じた地元産業の振興と地域活性化等を図る事業

### 1 地方創生

国が進める地方創生の取り組みは、行政だけでなく市民の皆様をはじめ、民間のお力を十分に取り入れながら進めていく必要がございます。特に南の拠点整備事業は、現在、新たな道の駅整備を基本とした官民連携によるエリア開発計画として、国や県、大学、民間企業等と調整を行いながら進めているところでございます。

### 2 ふるさと納税

返礼品ラインナップの強化充実を行ったところ、平成28年中の最終実績は寄附件数約2万9千件、寄附金額約6億1千万円でございます。引き続き、返礼品提供事業者との連携を図り、魅力ある返礼品の充実に取り組み、昨年以上の寄附実績が残せるよう努めてまいります。

## 3 農林業の振興

### 継続 新規就農支援事業 [240万2千円]

◎新規就農者の支援・育成等を図る事業

### 継続 経営体育成支援事業 [575万6千円]

◎地域農業の中心となる経営体が農業用機械を導入する際、融資残に補助する事業

### 継続 肉用繁殖雌牛更新促進事業 [300万円]

◎高齢繁殖雌牛の若返りや子牛の商品性向上など生産基盤の維持・拡大を推進

### 継続 6次産業化及び企業農業創出事業 [209万3千円]

◎農業分野における6次産業化の先進地研修や初期投資費用に対する補助

### 継続 多面的機能支払推進事業 [3,403万2千円]

◎多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援をする事業

4

## 4 水産・商工業の振興

### 新規 6次産業化施設設備補助金 [112万3千円]

◎漁協等の6次産業化や漁業体験等の施設整備等の事業実施に対する補助金

### 継続 たるみず特産品販路拡大支援事業 [300万円]

◎販路拡大支援に係る商談会開催等の業務委託  
▼平成28年度に東京で実施した「たるみず観光物産展」の様子



### 3 農林業の振興

農業従事者の高齢化や後継者不足に対応するため、新規就農支援事業や設備等導入補助としての経営体育成支援事業など引き続き支援してまいります。また、農家所得の向上を図るため、新規作物推進事業や子牛の商品性を向上させ、生産基盤の維持拡大を図る事業に引き続き取り組んでまいります。6次産業化については、加工・販売用機械・施設整備に係る補助金の拡充などに取り組んでまいります。

### 4 水産・商工業の振興

6次産業化による新たな商品開発や国内外に向けた販路拡大、並びに水産施設整備や水産物の生産技術向上を目的とした6次産業化施設設備補助金、さらには漁業体験・ブルーツーリズムにおけるメニューの充実や学校給食等における魚食普及の

### 5 観光の振興

地域振興推進事業補助金やツーリズム推進事業等を通じてスポーツ合宿、国内外の体験型教育旅行の誘致活動も積極的に推進してまいります。また、魅力ある観光地づくり事業等を活用した施設整備を進めると同時に、体験・交流型観光ビジネスモデル確立事業等により、既存の拠点施設の充実を図ってまいります。

## 5 観光の振興

5

### 新規 地域振興推進事業補助金 [975万円]

◎災害対策、ツーリズム推進を目的に修学旅行生や外国人の受入体制の充実を図る事業

### 新規 ツーリズム推進事業 [197万9千円]

◎キャニオニング装備品を購入し、観光事業との連携により交流人口の増加を図る事業

### 新規 体験・交流型観光ビジネスモデル確立事業 [150万円]

◎魅力ある観光資源を活かした旅行商品の造成を促進し、交流人口の増加を図る事業

1

## 防災対策

4月中旬に配布予定です。

### 新規 垂水市総合防災マップの全世帯配布

- ◎株式会社ゼンリンと官民協働による冊子型の「垂水市総合防災マップ」を市内事業者の皆様から多くの広告協賛をいただき、平成28年度に作成しました。
- ◎平成29年4月中旬から、振興会を通じた配布を予定しています。ご家庭・地域の活動等にご活用ください。また、各地域の自主防災組織の活動図上訓練や出前講座等の資料としても活用しますので、大切に保管してください。



### 新規 防災倉庫設置事業 [500万円]

- ◎非常時の食料、飲料水等を貯蓄しておく倉庫を設置する事業

### 新規 農村地域防災減災事業 [1,000万円]

- ◎ため池ハザードマップを作成する事業

### 継続 防犯灯設置整備費補助金 [103万4千円]

- ◎各振興会の防犯灯設置に係る費用を補助する事業

### 新規 IP無線機整備事業 [78万1千円]

- ◎多彩な通話モードを備えたIP無線機を整備し、災害状況の把握及び情報共有

## 1 防災対策

垂水市総合防災訓練や防災点検等に関係機関と実施して、防災体制の強化を図るとともに検証結果を防災計画に反映させた見直しを行ってまいります。

また、標高や桜島火山、本城川の洪水対策などを一冊にまとめた「垂水市総合防災マップ」を各世帯に配布して、家庭や地域の防災活動の活性化を促し、自主防災組織率の向上と、防災倉庫設置事業等の事業を実施いたします。

災害情報等の取り扱いにつきましては多彩な通話モードを備えたIP無線機を整備し、災害状況の把握及び情報共有に努めます。

## 2 土木関連

安心安全で災害に強いまちづくりを図るため、本年度は特に昨年の台風16号災害箇所を早期復旧を推進いたします。

2

## 土木関連

### 継続 道路橋梁河川過年発生補助災害復旧事業 [4億6,731万5千円]

- ◎平成28年台風16号災害における復旧事業

### 継続 空き家解体撤去助成事業 [800万円]

- ◎空き家解体・撤去を市内業者が行う場合に費用の一部を補助する事業

詳細はP34でご紹介

### 継続 住宅リフォーム促進事業 [1,200万円]

- ◎住宅リフォーム費用の一部を補助する事業

詳細はP35でご紹介

### 新規 建築物耐震化促進事業 [60万円]

- ◎市内の建築物について耐震診断・耐震改修工事費用の一部を補助する事業

### 継続 定住水之上団地外壁改修事業 [5,410万円]

- ◎定住水之上団地の外壁改修・屋上防水工事に係る費用（29年度は2号棟の実施を予定）

また、一般世帯と子育て世帯における住宅リフォームを促進するための住宅リフォーム事業や、空き家解体撤去助成事業の継続、そして新規事業として耐震診断・耐震改修助成事業や定住水之上団地外壁改修工事を実施し、市民の安心安全と快適な住環境整備の促進を図ってまいります。

## 3 農林業関連

昨年の台風16号で被害のあった農地・農業用施設、林道災害の早期復旧に努め、森林保全を推進してまいります。

## 4 消防関連

市民の生命、身体及び財産をあらゆる災害から守るために、消防力の整備をはじめ、市民の防火・防災意識の高揚に努めてまいります。また、市民向けの普通救命講習や応急処置指導等の充実に努めてまいります。

3

## 農林業関連

### 継続 農業用施設過年発生補助災害復旧事業 [1億6,897万8千円]

### 継続 林業用施設過年発生補助災害復旧事業 [2億5,058万5千円]

- ◎平成28年台風16号災害における復旧事業

4

## 消防関連

### 新規 消防防災等施設整備事業 [7,000万円]

- ◎水槽付消防ポンプ自動車を購入する事業

### 継続 消防団員安全装備購入事業 [170万3千円]

- ◎消防団員の装備を購入し、整備する事業

### 継続 消防団庁舎新築事業 [2,700万円]

- ◎老朽化の進んでいる第9分団（境地区）の消防団庁舎の新築工事

### 生活環境関連

#### 継続 浄化槽設置整備事業 [5,543万8千円]

◎合併処理浄化槽設置者に対する補助金

家庭からの生活排水浄化を目的とした浄化槽設置整備事業による合併処理浄化槽への転換を進めておりますが、市単独による上乘せ助成効果も出ておりますので、引き続き、推進してまいります。

### 5 生活環境関連

### 7 保健・介護・医療関連

期待しております。

### 6 新庁舎建設関連

### 新庁舎建設関連

#### 新規 新庁舎建設関連事業 [31万6千円]

◎新庁舎建設検討委員会開催に係る謝金、旅費等

建設後50数年が経過し、早急な対策が求められていることから、平成28年度中に庁内で組織されている垂水市庁舎建設等庁内検討委員会から新庁舎建設の検討結果報告を受ける予定でございます。

鹿児島県は全国に比べ高齢化が進展し、後期高齢者の割合も高くなっておりますが、その中でも本市は高齢化率が上位に位置する地域となっております。

垂水徳洲会病院が3月末をもって閉鎖することから、市民の皆様は医療・介護等の不安が生まれ、市民満足度調査においても、市民ニーズが高く、思い切った取り組みが必要との結果がでております。

### 保健・介護・医療関連、医療体制の充実

#### 継続 垂水市地域包括ケアセンター事業 [833万2千円]

◎地域包括支援センター運営事業費

#### 垂水市地域包括ケアセンターとは

垂水市では、高齢者が、地域で暮らし続けられるような支援や体制（＝地域包括ケアシステム）整備を行う拠点施設として、介護老人保健施設コスモス苑の一角を改修し「垂水市地域包括ケアセンター」として整備、本年4月1日にオープンしました。



センターは中央病院裏にあり、コスモス苑の一角を改修しています

#### ◎センターの構成機関

同センターは、①垂水市保健課地域包括ケア係、②垂水市地域包括支援センター、③垂水中央病院在宅療養支援部、④肝属郡医師会立訪問看護ステーションの4つの関係機関で構成されます。

#### ◎センターの機能

#### 高齢者が、地域で暮らし続けられるような支援や体制整備を行う拠点施設

##### ①高齢者に関する総合相談・支援（垂水市保健課地域包括ケア係・地域包括支援センター 32-5111）

市役所の保健課・福祉課に相談した際も相談内容によっては情報を引き継ぎます。

##### ②在宅医療の支援（垂水中央病院在宅療養支援部 32-5211・肝属郡医師会立訪問看護ステーション 36-8990）

在宅で医療が必要な方には、医療面の支援を行います。※まずは、かかりつけのお医者さんにご相談ください。

##### ③高齢者が、地域で暮らし続けられるような体制整備

平成29年度は、在宅医療・介護連携推進事業をはじめとする4つの事業を実施いたします。

詳細はP32で紹介

#### 新規 鹿児島大学医学部との連携

◎鹿児島大学医学部と幅広く連携して「健康長寿・子育て支援」に関する課題解決を目的として、鹿児島大学医学部の人材や知見を生かし、垂水市の地の利や温泉・食の宝を最大限活用し、「少子・高齢化」に対する新しい取り組みを、垂水市をフィールドにチャレンジしてまいります。

#### ◎垂水市スーパーバイザー



鹿児島大学病院副院長の大石充教授（鹿児島大学医学部心臓血管・高血圧内科学）に「垂水市スーパーバイザー」の委嘱を4月30日に行い、同日に垂水市文化会館にて記念講演会を予定しています。

### 1 総合計画

**新規** **総合計画関連事業**  
〔837万1千円〕

◎策定方針に基づく、第5次総合計画案の策定に係る、事務費、委託料等

### 2 地域振興計画

**継続** **まちづくり交付金**  
〔140万円〕

◎総合計画基本構想に基づく「地域づくりの考え方」に沿って、地域住民が主体となった計画策定や事業実施に必要な財源を交付する事業

◎平成29年度は、2地区の計画見直しと1地区でのハード事業を予定。

【平成28年度活用例】  
国道220号沿いの植栽活動（柘原地区）



### 3 子育て支援

**継続** **子育て支援センターの機能充実**

◎ファミリーサポートセンターの設置  
◎支援スタッフの増員

詳細はP38  
でご紹介

**新規** **ファミリーサポート事業**  
〔183万8千円〕

◎ファミリーサポート事業（保育所、幼稚園の開園前・後の子どもの預かりなど）  
◎子育て応援券の発行（登録会員に10時間分の無料利用券を配布）

**継続** **乳幼児医療費助成事業**  
〔1,016万7千円〕

◎小学校就学前までの乳幼児医療費助成

**継続** **子ども医療費助成事業**  
〔2,580万円〕

◎中学3年生までの医療費助成を行う事業

**継続** **不妊治療助成事業**  
〔150万円〕

◎特定不妊治療補助を行う事業

### 2 地域振興計画

地域振興計画の策定は、平成28年12月に垂水地区の計画策定を受け、市内9地区全てにおいて策定が完了しました。今後も地域づくりを自分たちの手で行うという考えのもと、国の総務省事業や市のまちづくり交付金を活用し、市内9地区の特性を生かしたまちづくりを推進してまいります。

### 4 教育環境の充実

子どもたちの夢を育む総合プランにおける「安全・安心の教室プラン」として次の2事業を計画

**継続** **小中学校施設整備事業費**  
〔1,851万5千円〕

◎小中学校の遊具や施設の修繕・改修  
点検や保守業務委託など

**新規** **小中学校機械警備委託**  
〔291万6千円〕

◎小中学校の機械警備委託

【参考】子どもたちの夢を育む総合プラン  
「子どもたちの夢を育む総合プラン」は、「安全・安心の教室プラン」を含む6つの事業プランで構成された総合プランです。

### 3 子育て支援

子育て支援センター機能の充実やファミリーサポート事業のサービスを無料で利用できる「子育て応援券」の発行、子ども医療費助成事業等、子育て世代の支援策の充実を図り、社会一体となり子育てを支援する社会基盤の再構築に取り組み、「子育てしやすいまちづくり」の実現を目指してまいります。

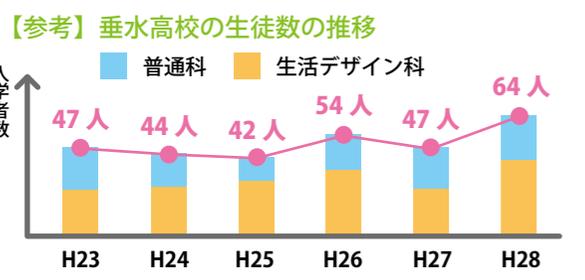
### 4 教育環境の充実

子どもたちの夢を育む総合プランにおける「安全・安心の教室プラン」として、市内小中学校教室の床張替修繕、環境整備に伴う機器の購入及び校庭の降灰除去など児童・生徒の安心安全を確保できる教育環境の整備を図ってまいります。

### 5 垂水高校振興対策

**継続** **垂水高等学校振興対策協議会補助**  
〔1,150万円〕

東進衛星予備校の講座を受講する生徒の受講料実額の全額補助



### 5 垂水高校振興対策

これまでの支援や助成に加えて、垂水高校生の将来目標の達成のため、東進ハイスクール通信講座受講費用助成の推進、さらには平成28年7月からは市外から入学し垂水市内でアパートや下宿部屋を借りている生徒に対し、家賃助成を開始いたしました。今後も引き続き、助成を行います。垂水高校の振興に努めてまいります。

### 1 総合計画

本年度計画期間の最終年度を迎える第4次垂水市総合計画でございますが、新たな総合計画づくりに向けて検証作業を行ったところでございます。検証結果を踏まえ、市民の皆様が政策の取り組み成果を実感できるように行政の「見える化」に配慮した計画となるよう策定作業を進めてまいりますと考えております。

### 学校教育

**継続** わくわくどきどき！夢教室 [128万4千円]

◎小中学生が一流のものを見る・聞く・ふれる事業

**継続** あつまれわんぱく！夏の勉強会

◎小学生を対象に夏季休業中に実施する勉強会

**継続** 夢の実現！学びの教室 [81万円]

◎中学生を対象に土曜日の午後に実施する勉強会

**継続** ICT関連事業 [1,321万3千円]

◎小・中学校のタブレット端末等に係る経費

**新規** 垂水小学校金管バンド  
楽器等購入事業 [91万2千円]

◎ふるさと納税を活用した垂水小学校金管バンドの楽器等を購入

**新規** 子どもたちの遊びの多様化や  
体力づくりの積極的推進

◎ふるさと納税を活用して全小学校に整備した「一輪車」や「竹馬」の活用

**新規** たるたる奨学金

◎貸与月額の増額及び返還免除制度の導入  
(平成29年度入学者から実施)

### 6 学校教育

本市の宝である子どもたちの「夢を育む総合プラン」をさらに推進してまいります。

具体的には、子どもたちに夢を持たせ、チャレンジする意欲を育む視点から開催しております「わくわくどきどき！夢教室」などを充実することにより、子どもたちが目標と意欲を持って学習に取り組み、確かな学力の定着を図ることができるようにしてまいりますと考えております。

また、ふるさと応援基金で整備いたしました垂水中央中学校や平成29年度整備予定の垂水小学校の楽器を本市の様々な行事等においても活用していただくとともに、すべての小学校に整備いたしました「一輪車」や「竹馬」を活用した子どもたちの遊びの多様化や体力づくりの積極的な推進を図ってまいります。

さらに、奨学金制度につきましても、経済的理由により高校

や大学への進学が困難な者に対する就学支援並びに卒業後の本市への定住促進のために、これまでの奨学金制度を「たるたる奨学金」と銘打って貸与月額の増額とともに返還免除制度の導入を平成29年度の入学者から実施してまいります。

### 7 スポーツ振興

スポーツによって得られる達成感や体力の向上、健康維持増進といった観点からスポーツの担う役割は一層重要になってきております。

市民一人ひとりの目的に応じて、「いつでも・どこでも・いつまでも」、生涯にわたってスポーツに親しみ、市民の皆様が安全で安心して楽しく利用いただけるように、そして、スポーツ合宿誘致による交流人口の増加が図れるよう取り組んでいる垂水中央運動公園陸上競技場の多目的利用型へ改修された施設が、本年10月にリニューアル

### スポーツ振興

**継続** 垂水中央運動公園改修事業 [4億7,690万円]

◎体育館改修工事等（第75回国民体育大会のフェンシング競技、綱引き競技、スポーツチャンバラ競技の会場となる体育館の改修工事）

◎多目的利用型施設（陸上競技場の多目的利用型へ改修した施設）工事

**新規** 多目的利用型施設オープニング  
イベント事業費 [159万円]

◎多目的利用型施設「(仮称)たるみずスポーツランド」オープニングイベント経費

10月  
オープン  
予定



**新規** 鹿児島国体垂水市実行委員会  
運営補助金 [43万3千円]

◎鹿児島国体に向けた垂水市実行委員会運営のための補助金

オープンする予定でございますので、利用促進を図ってまいります。

また、2020年に開催されます第75回国民体育大会に向け、フェンシング競技、綱引き競技、スポーツチャンバラ競技の会場となります市体育館の改修に取り組めます。

あわせて、「鹿児島国体垂水市実行委員会」を設立し、国体開催に向けた準備を本格化させ、広く市民や関係団体等へのPRを行ってまいります。

### 8 移住定住の促進 及び転出の抑止

既存事業に加えまして、結婚により新たに生活を開始する若年新婚世帯について、住居費及び引越費用補助と、民間賃貸住宅に入居する若年新婚世帯及び転入者を対象とした家賃補助の2事業を新たにに加え、更なる移住の促進及び定住人口の増加につなげてまいります。

### 移住定住の促進・転出の抑止

**新規** 結婚新生活支援事業 [360万円]

◎若年夫婦世帯に対し、住居費及び引越費用の一部を支援する事業



詳細は  
次号5月号と  
WEBで  
ご紹介！



**新規** 民間賃貸住宅家賃助成事業  
補助金 [3,000万円]

◎結婚により新居をかまえる若年夫婦及び転入世帯に対して家賃助成を行う事業



詳細は  
次号5月号と  
WEBで  
ご紹介！



**継続** 定住促進事業 [2,927万円]

◎空き家有効活用推進事業補助金、住宅取得費等助成事業補助金、空き家リフォーム促進事業補助金など